

令和 8 年 5 月 18 日

各県教育委員会教育長 様
各市町村教育委員会教育長 様
各 小 中 学 校 長 様
教 育 関 係 者 様

四国地区公立小・中学校事務職員研究会
会 長 平 尾 英 司

第 26 回四国地区公立小中学校事務研究大会 (徳島大会) の開催について (依頼)

新緑の候、貴職におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日ごろから本会の活動に対しまして、ご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

さて、標記の会を、開催要項のとおり開催することになりました。

つきましては、研究大会を実りあるものになりたいと存じますので、貴所属職員の参加につきまして格別のご配慮をいただきますようお願い申し上げます。

また、公務ご多用とは存じますが、教育関係者の皆様に多数ご参加いただきご提言ご指導をいただけますようご案内申し上げます。

第26回四国地区公立小中学校事務研究大会（徳島大会）

開催要項

1 大会テーマ

予測困難な未来をチーム四国で拓く NEX T学校事務の協創
－ 誰一人取り残されない学びの機会の保障に向かって －

2 目的

目まぐるしい環境の変化により予測困難な時代となり、子どもたち一人一人のウェルビーイングの向上と、学びの機会の保障が求められている。「令和の日本型学校教育」の実現に向け、学校事務職員として自主性・自律性の確立と、四国四県が積み上げてきた知見を生かし、それぞれの地域に即した形で、多様な変化の中でも柔軟に学校教育へ参画できるNEX T学校事務を協創する。

3 主催

四国地区公立小・中学校事務職員研究会

4 主管

徳島県公立小中学校事務職員研究会

5 後援

文部科学省（予定）
徳島県教育委員会 高知県教育委員会 香川県教育委員会 愛媛県教育委員会
徳島市教育委員会 徳島県市町村教育委員会連合会 徳島県小学校長会
徳島県中学校長会 徳島県教育会 全国公立小中学校事務職員研究会
徳島県PTA連合会

6 参加者

公立小・中・特別支援学校教職員 教育委員会事務局職員 教育関係者等

7 期日

令和8年8月19日（水）～ 令和8年8月20日（木）

8 日程

	10:00	10:30	11:15	11:30	12:45	13:15	16:15
8月19日 (1日目)		受付	開会式	四事研 研究部 活動報告	昼食 会場移動	分科会 受付	第1分科会（香川県） 第2分科会（愛媛県）
	9:00	9:30		12:30	12:45		
8月20日 (2日目)	受付	第3分科会（高知県） 第4分科会（徳島県）		閉会式 引継式			

9 研究主題等及び会場

区 分	研 究 主 題 等	会 場
全 体 会	開会式 四事研研究部活動報告 閉会式・引継式	あわぎんホール ホール 徳島市藍場町2丁目14番地 TEL 088-622-8121
第 1 分 科 会 香川県担当	学びを支える協創の土台づくり ー学校事務職員の持続可能な研究組織改革ー	あわぎんホール 小ホール
第 2 分 科 会 愛媛県担当	^{えがお} 愛顔あふれる学校の創造 ー持続可能な支え合う学校づくりを目指してー	あわぎんホール 大会議室
第 3 分 科 会 高知県担当	学校事務で拓く ーよろこばせごっこ×3分類ー	あわぎんホール 小ホール
第 4 分 科 会 徳島県担当	つなげよう！未来の学校事務へ ー共に学び、共に成長し、すだちを支援する事務職員を目指してー	あわぎんホール 大会議室

10 参加費

2,000円

11 申込方法

大会ホームページの申込みフォームからお申し込みください。
大会ホームページ <https://tokujiken.jp/shikoku2026/>
申込受付期間 令和8年5月25日（月）～令和8年6月19日（金）

別紙「大会参加申込みのご案内」をご覧ください。

第26回四国地区公立小中学校事務研究大会（徳島大会）研究概要

第1分科会 学びを支える協創の土台づくり
香川県担当 — 事務職員の持続可能な研究組織改革 —

1 研究テーマ設定の理由

学校において子どもの学びの機会を保障していくためには、事務職員が専門性を生かして主体的に関わることが重要です。本研究は、事務職員の研究組織改革を通して、継続的に学び、連携し、協創する力量を高めることが、子どもの学びの機会を学校組織として保障する取組の充実につながるとの認識の下、本テーマを設定しました。

2 提案発表の骨子

子どもの学びを支える事務職員としての視点から、研究組織改革を「誰一人取り残されない学びの機会の保障」を担う側の協創の土台作りとして捉えました。本会の会員離れが進む中、事務職員の学びの場として専門性を高める人材育成の仕組みを整えるとともに、持続可能な組織となるための改革に取り組んでいます。本発表では、こうした改革に至る経過と、現在進めている実践事例について発表します。

3 分科会運営の形態

プレゼンテーションによる実践発表、グループワーク

4 分科会討議の柱

- (1) 各県・各地域における事務職員組織の現状について情報共有
- (2) 事務職員組織が持続可能な組織となるための課題と改善策

5 参加者へのお願い

各地域の状況を共有したいので、グループワークでの積極的な意見交換をお願いいたします。

第2分科会 ^{えがお}愛顔あふれる学校の創造
愛媛県担当 — 持続可能な支え合う学校づくりを目指して —

1 研究テーマ設定の理由

子どもたち一人一人が輝き、健やかに成長する学びの環境を創るためには、学校と地域、家庭が共に学び支え合い、学校全体のウェルビーイングの向上が必要です。事務職員が、教職員等との連携・協働の下、より主体的・積極的な学校運営への参画や学校業務改善を推進していくことが、学校組織力の強化となり、持続的で魅力ある「愛顔あふれる学校の創造」につながると考え、本テーマを設定しました。

2 提案発表の骨子

新居浜市では、市教委と連携した「事務支援システム」導入や「教職員提案制度」による学校業務改善を行っています。また、学校運営に参画する方法を探るために市内各校の管理職からアンケートを取り、その結果を基に行った「施設修繕の取組」や「人材育成の取組」の実践を報告します。参加者と「愛顔あふれる学校」について考えていきたいと思いをします。

3 分科会運営の形態

プレゼンテーションによる実践例を交えた提案発表、グループ協議

4 分科会討議の柱

- (1) 人材育成の現状と課題について
- (2) 事務職員が主体となって進める学校業務改善の取組

5 参加者へのお願い

グループ協議では、好事例の共有等の積極的な意見交流をお願いします。

第3分科会 学校事務で拓く
高知県担当 — よろこばせごっこ×3分類 —

1 研究テーマ設定の理由

高知県公立学校事務研究会では、漫画家・やなせたかし先生のことば「人が一番うれしいのは、人をよろこばせること＝人生はよろこばせごっこ」をヒントに、実践共有を通して相互の学びと成長を目指す取組を広げてきました。令和7年に再整理された「学校と教師の業務の3分類」（①学校以外が担うべき業務②教師以外が積極的に参画すべき業務③教師の業務だが負担軽減を促進すべき業務）において、事務職員は多方面での活躍が期待されています。この役割を「負担」ではなく、自分も誰かも笑顔にする「よろこばせごっこ」とするために、この「3分類」を入りに、今後どのように行動すべきか、参加者同士で探る分科会とするため、このテーマを設定しました。

2 提案発表の骨子

事務職員が「3分類」を理解し、前向きに取り組んでいくためには、どのようなかかわりができるか考え、「よろこばせごっこ（好事例）」を自校の課題に合わせてどう行動へ繋がられるのか提案します。

3 分科会運営の形態

プレゼンテーションによる提案発表、グループワーク

4 分科会討議の柱

- (1) 「3分類」における事務職員の役割を担うことで、どのような「よろこばせごっこ」ができるか。
- (2) 事務職員が業務を「一人で抱えない」ために、どのような業務改善、チームづくりができるか。

5 参加者へのお願い

主体的な行動につなげるために各地域の実践例を共有したいので、積極的な意見交換をお願いします。

第4分科会 つなげよう！未来の学校事務へ
徳島県担当 — 共に学び、共に成長し、すだちを支援する事務職員を目指して —

1 研究テーマ設定の理由

人材育成が重要であることは、すべての人の共通認識ですが、具体的にどう行動すればよいかについては、まだ手探りの現状があります。共同学校事務室を中心とした、組織で実施する人材育成の手法を考察することが、全員が当事者意識をもって関わる意欲につながると考え、本テーマを設定しました。

2 提案発表の骨子

若手の事務職員、特に初任者の育成を効果的に行うための研究に取り組んできました。それぞれの思いを尊重し、将来にわたって成長するとともに、魅力ある学校づくりに貢献できる事務職員を目指しています。育成指標と目標設定の活用のしかたや、学校をより良くする実践を中心とした、人材育成の在り方を提案します。

3 分科会運営の形態

プレゼンテーションによる提案発表、ワークショップ形式のグループ討議

4 分科会討議の柱

- (1) 育成する側・される側双方の視点からの人材育成について
- (2) 事務職員にとって、学校をより良くするとは

5 参加者へのお願い

グループ討議での、積極的な意見交流をお願いします。

会場案内図



令和8年度 第26回四国地区公立小中学校事務研究大会

(徳島大会) 参加申込みのご案内

本大会での参加申込み及び参加費納入につきましては、原則「Peatix」を利用しますので、下記の内容を参考に、各自手続きをお願いいたします。

また、参加費の公費負担等の理由により「Peatix」での申込みができない方は、大会ホームページ掲載の申込みフォームより申込みをし、参加費納入は下記の口座へお振り込みください。

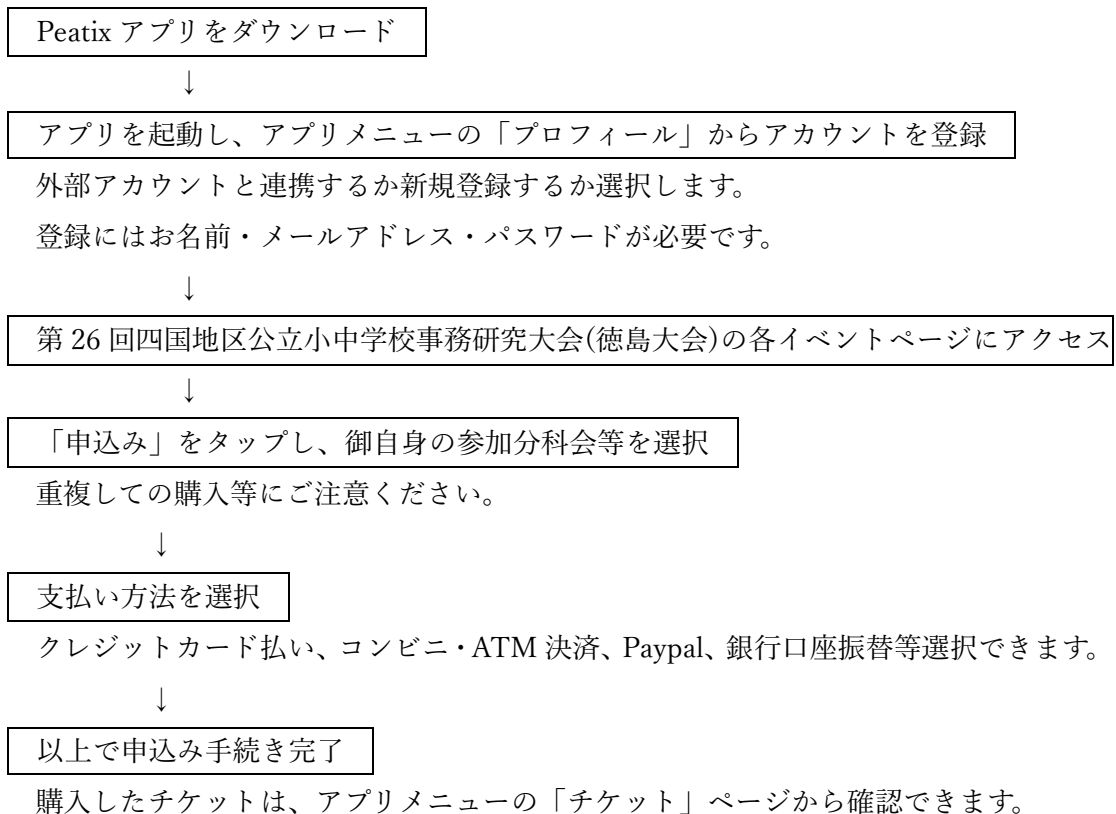


※ 大会ホームページ URL <https://tokujiken.jp/shikoku2026/>

※ 申込期間 令和8年5月25日(月)～令和8年6月19日(金)

1. 参加費等
参加費(資料参加含む) 2,000円
昼食(弁当・お茶付) 1,000円
レセプション 8,000円
2. 受付 あわぎんホール1階 ホワイエ
3. 昼食 【弁当配布場所】あわぎんホール1階 ホワイエ
【昼食場所】あわぎんホール4階 和室1・2、会議室2～5
4. レセプション 令和8年8月19日(水) 18:30開始
会場:ザ・グランドパレス 会費:8,000円
〒770-0831 徳島県徳島市寺島本町西1-60-1 TEL 088-626-1111
5. キャンセル 大会参加の取り消し及び参加費等の返金は原則できません。
6. 宿泊 宿泊先の斡旋はいたしませんので、各自で手配をお願いします。
7. 問い合わせ先 第26回四国地区公立小中学校事務研究大会(徳島大会)実行委員会
総務部長 角 尚子
naoko23211@tokushima-ec.ed.jp

8. Peatix での申込方法



「Peatix」での参加費納入ができない方は、大会ホームページ掲載の申込みフォームから申込み後、次の口座へ参加費をお振り込みください。 **振込期限：6月30日(火)**

【振込口座】 阿波銀行 (0172) 加茂支店 (412) 普通 1168800
名義 ダイ26カイシヨクチクコウリツシヨウチュウガッコウジムケンキョウタイカイ
第26回四国地区公立小中学校事務研究大会
ジッコウイインチョウ ヒラオ エイジ
実行委員長 平尾 英司

振込者情報として、「氏名・県名・所属名」を必ず入力してください。

9. 「Peatix」で参加チケットの購入

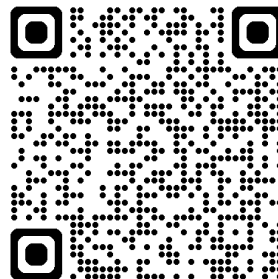
チケットの購入方法

各イベントページから参加する「チケット」の購入をします。

「大会参加申込み」「昼食申込み」「レセプション申込み」それぞれ購入してください。

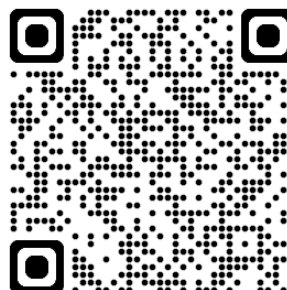
大会申込みはこちら

<https://yonjiken26.peatix.com/>



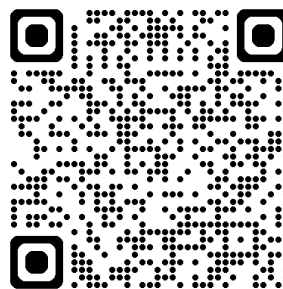
昼食申込みはこちら

<https://yonjiken26bento.peatix.com/>



レセプション申込みはこちら

<https://yonjiken26reception.peatix.com/>



チケットの確認方法

購入したチケットは、アプリメニューの「チケット」ページから確認することができます。重複して購入しないようご注意ください。

10. 大会資料について

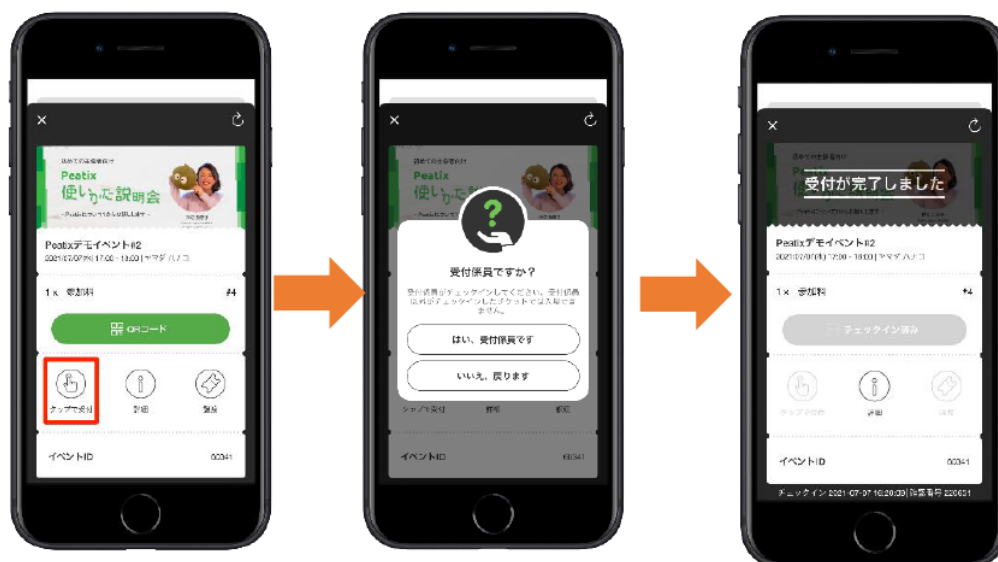
大会ホームページからダウンロードし、当日お手元にご準備ください。

資料のダウンロードするためのパスワードにつきましては、「Peatix」のメッセージで御案内いたします。

11. 大会参加の対応

当日の受付の流れ

受付はスマートフォン等を次のとおり事前に操作し、受付スタッフに画面の提示をしていただき受付完了となります。



受付時は、「タップで受付」を利用します。

「はい、受付係員です」をタップし、「受付が完了しました」の画面を受付スタッフにご提示ください。

12. その他

申込みにあたっての個人情報については、本大会のみに利用させていただきます。